



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和5年度
第31号

2023. 9. 22

「3・4年歯磨き指導」

20日（水）の5、6校時に、3年生と4年生それぞれで、大仙保健所歯科衛生士の竹原さんによる歯磨き指導が行われました。

むし歯の原因などについては、「口の中にいるむし歯菌は、みなさんが食べた砂糖を食べて、酸というオシッコをします。このオシッコがネバネバして歯にくっつくと同時に、歯を溶かし、むし歯ができるのです。」とわかりやすく説明していただきました。そのあと、口の中にむし歯菌の餌になるものが残っていないか染め出し液を使用して、磨き残しをチェックしました。給食後に歯磨きをしているのですが、子どもたちの歯には予想以上に磨き残しがあり、かなりの部分が赤く染まっています。鏡で自分の赤く染まった歯を見た子どもたちは、ビックリです。そのあと、正しい歯の磨き方を再確認してから再び歯磨きをしました。

歯の汚れに色がつく染め出し液を使用することで、自分の目で磨き残しを確認することができ、歯磨きが苦手な部分や歯磨きの癖を見つけられたようです。

指導してくださった竹原さん、本当にありがとうございました。



「4年手話教室」

21日（木）に、4年生で手話教室を行いました。4年生の総合では、「福祉」をテーマに学習を進めています。その一環として、今回は聴覚障害に対する理解を深め、手話に親しむことなどを目的に、秋田県健康福祉部障害福祉課の事業を活用し、手話通訳者など3名の方に来ていただきました。

聴覚障害による日常生活における困難さを考えることからスタートしました。自分たちの生活場面を思い浮かべていきますが、はじめは、なかなか困難さに気が付きません。ある子どもの「テレビの音が聞こえない」という発言をきっかけに、子どもたちは、聞こえないことの不便さを次々と見つけていきました。

そのあとに、あいさつや簡単な会話（好きなものや嫌いなもの）の手話を体験しました。インターネット等での調べ学習だけでなく、実際に聴覚障害や手話について学び、体験できたことで、より理解が深まり、手話に親しむことができたようです。

講師の皆様、本当にありがとうございました。

